EURO EXPRESS

臨時レポート

2020年10月19日
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

◆ 英EU離脱～EUとの交渉：依然難航～

【移行期間は2020年末に終了】

英国-EU（欧州連合）間の自由貿易協定（FTA）の妥結を目指す交渉が依然難航していることを受け、英国のEU離脱問題はますます混迷を深めています。このような中、大手格付会社のムーディーズは英国のソブリン格付をAa3に引き下げました。2020年末の移行期間終了を目前に控え、『合意なき離脱』の可能性が高まりつつあります。

【EU首脳会議：交渉決裂】

ジョンソン英首相がEUとの交渉期限としていたEU首脳会議（2020年10月15日開幕、現地時間）が『交渉決裂』という結果となったことで、英国が「合意なき」ままEUから離脱する可能性が現実味を帯びてきました。

翌16日にジョンソン英首相は、EU側の姿勢に変化が無い限り合意は出来ないと述べると共に、FTAなしの結果に備える必要があると英国国内で呼びかけたと報じられています。

一方で、EU側の協議継続の方針は変わらない模様です。ただし、英国が移行期間（現時点では2020年末）を延長することは同国の離脱合意法で認められていないため、英国-EUの離脱交渉に残された時間はあとわずかとなりました。

【ムーディーズが格下げ】

このような中、大手格付会社のムーディーズ・インベスターズ・サービスは2020年10月16日付で英国のソブリン格付を自国通貨建て/外貨建て共にAa2からAa3に引き下げました（格付見通しは安定的）。

その理由として、パンデミックやBREXITによりここ数年の生産性が弱体化している中で、経済成長見通しが著しく悪化していることや、財政悪化懸念等を挙げています。

【英ポンドは不安定な動きが継続】

このような状況を受け、英ポンドは不安定な動きが続いています。

移行期間は2020年末であるものの、英国-EU間の合意内容について、EU加盟国各国が批准する必要があること等から、実質的な交渉期限は12月初めまでと考えられています。

なお、一部ではジョンソン英首相が9月に英国議会に提出した国内市場法案のうち、EUとの離脱協定に違反する内容を削除もしくは修正するとも報じられています。

いずれにせよ、期限まで時間が殆ど無い中、明確な方向性は見出されておらず、今後も英国市場は不透明感の強い状況が継続するものと予想されます。

【今後想定される流れ】

2020年9月9日に英国議会に提出された英国国内市場法案の内容の一部が英国-EU間の離脱協定（合意済み）に違反

↓

2020年10月15日開幕のEU首脳会議における英国-EU間の交渉は決裂

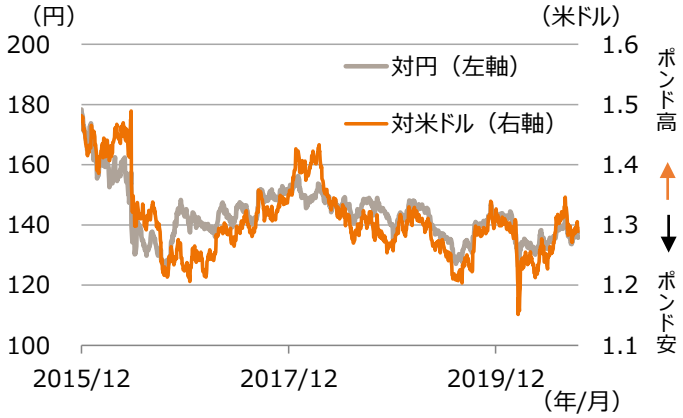
↓

2020年12月初めまで　合意を目指し交渉継続？

↓

2020年末　移行期間終了

【英ポンドの推移（対円、対米ドル）】
（2015年12月31日～2020年10月16日、日次）



出所：Bloomberg、各種資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント㈱が作成

※ データは記載時点のものであり、将来の傾向及び数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

ご留意事項

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用･･･購入時手数料 上限3.85%（税抜3.50%）
- 換金時に直接ご負担いただく費用･･･信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用･･･運用管理費用（信託報酬） 上限2.068%（税抜1.88%）
- その他費用･･･上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
  投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

«ご注意»

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第359号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報及び見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。
＃-201019-1

■レポートの作成・配信は

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社